



# 幼保小連携通信

2018年3月



新潟市では、本市が目指す子どもの姿「学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子ども」を実現するための施策の一つとして、官民が一体となった新潟市一貫教育推進協議会\*1を組織し、就学前から義務教育終了までの一貫教育を実施するための準備を進めています。

取組の一つとして、新潟市一貫教育推進協議会の作業部会である幼保小連携部会では、子どもたちの「かかわる力」の育成に重点を置いた新潟市共通接続期カリキュラム（アプローチカリキュラムとスタートカリキュラム）を作成中です。今年度は、このカリキュラムの考え方に基き、かかわる力の育成を大切にしたい二つの公開保育を実施しました。公開保育の様子をお伝えします。

※1：新潟市保育会、新潟市私立幼稚園・認定こども園協会、新潟市立幼稚園長会、新潟市立小学校長会、新潟市立中学校長会、新潟市こども未来部保育課、新潟市教育委員会の各代表者で構成

## 小合東幼稚園公開保育

2017年10月17日（火）

### 《プログラム》

- 全体会1（小合東小学校）
  - 趣旨説明
 

幼保小連携部会 部長  
濁川小学校 校長 菊地順子
- 保育参観（小合東幼稚園）
- 全体会2
 

進行 新潟市教育委員会 中野敏之

  - 市共通アプローチカリキュラムから見た今日の保育
    - 市共通アプローチカリキュラムの説明
 

新潟市教育委員会 牧 弘樹
    - 小合東幼稚園の取組から
 

小合東幼稚園 園長 笠原清隆  
教頭 渡邊 舞
    - 今日の保育の子どもの姿から（グループ協議）
  - 小学校との連携・接続について（情報交換）
 

小合東幼稚園 5歳児担任 古田かおり  
小合東小学校 4年担任 平野七重
- 閉会のあいさつ
 

幼保小連携部会  
愛泉こども園 副園長 中村知嗣

## 思いを言葉に、言葉を形に



小合東幼稚園では、「かかわる力の育成～もの・ひと・ことと主体的にかかわる力を育てるための教師の援助の在り方、環境構成の工夫を探る～」を重点目標に掲げ、小合東小学校との交流活動を推進することを通して、子どもたちのかかわる力を伸ばしています。

今回は、5歳児が小合東小学校の4年生と一緒に、

段ボールを使った「ふしぎなまちをつくろう」という活動を行いました。

活動の中で、4年生が同じグループの子どもたちを集めてみんなで活動を進めることの確認をしたり、「〇〇ちゃんはどうしたいの？」と気持ちを尋ねる声かけをしたりする姿が見られました。このような4年生の姿を見て、幼稚園の子どもたちも、友達の気持ちを聞きながら、みんなで活動することができるようになってきたそうです。

小学生との交流を生かして、子どもたちのかかわる力を伸ばしている様子が伝わってきました。

## 八千代保育園公開保育

2017年10月25日（水）

### 《プログラム》

- 保育参観（八千代保育園）
- 講演会・協議会（クロスバルにいがた）
 

進行 新潟市子ども未来部保育課 瀬野明子

  - 開会のあいさつ
 

幼保小連携部会 部長  
濁川小学校 校長 菊地順子
  - 講演
 

「保幼・小連携について」～新潟市の取組～  
新潟市教育委員会 牧 弘樹
  - 協議会
    - 本日の保育について
 

八千代保育園 園長 坂田美津枝  
5歳児担任 土田綾香
    - グループワーク
    - 講評・まとめ 牧 弘樹
  - 閉会のあいさつ
 

幼保小連携部会  
網川原保育園 園長 山田文子

## 生き生き笑顔 みんなで育む こころの根っこ



八千代保育園では、春から縦割り活動の「わくわく活動」を実施し、3～5歳児のグループで一緒に散歩に出かけたり物づくりをしたりして、楽しみながらかかわりを深める活動を行っています。

今回は、5歳児がハロウィンパーティー用の衣装作りをする活動を中心に公開保育が行われました。幼児期の終わりまでに育ててほしい10の力のうち、新潟市で策定中の市共通アプローチカリキュラムで大切にしている「かかわる力」に関連している次の2つの姿を特にイメージした保育でした。

「協同性」については、友達と協力して作ること、作ったもので一緒に遊ぼうとする姿をイメージし、「言葉による伝え合い」では、必要な道具を保育者に伝える、作り方を保育者や友達に聞く、相手に思ったことや考えを伝える姿をイメージし、そのような姿を促す手立てが見られました。

子どもたちは、友達にやり方を聞いて協力したり、友だちや先生に聞いて試行錯誤したりしながら、生き生きと活動していました。大人が準備をしすぎなかったことで、このような姿が促されたというご意見を協議会に参加された方からいただきました。このような工夫の積み重ねで、子どもたちの「かかわる力」が着実に伸びていくことを実感した公開保育でした。

【お問い合わせ先】新潟市教育委員会教育総務課教育政策室 電話：025-226-3178